

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)緑地公園マンション計画新築	階数	地上15階
建設地	大阪府吹田市竹園1丁目102番地他	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第一種中高層住居	平均居住人員	680 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2016年8月1日
敷地面積	5,999 m ²	作成者	上西 賢
建築面積	1,792 m ²	確認日	2016年8月1日
延床面積	14,068 m ²	確認者	上西 賢

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 93% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 93%

④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.6

Q1 室内環境 Q1のスコア = 4.1

音環境	3.6
温熱環境	4.6
光・視環境	3.6
空気質環境	4.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.6

機能性	4.4
耐用性	3.1
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性	3.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.7

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.4

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	1.1
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8

水資源	3.4
非再生材料の	2.5
汚染物質	3.2

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.2
地域環境	2.6
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他
分譲マンションとして、エネルギー消費の高効率化・長寿命化のための様々な取組みを行い、エンドユーザーにとっても住まうことに対するメリットが感じられる建物を目指した。	0
Q1 室内環境 マンションとしての住環境への一般的な配慮の他、住戸部分において温熱環境の向上を図った配慮(住宅性能評価断熱等性能等級「4」を取得)を行っている。	Q3 室外環境(敷地内) 落ち着いたある外観・色彩計画や、緑地帯を可能な限り確保する等の対策を行っている。
LR1 エネルギー 住戸部分において、住宅性能評価の断熱等性能等級「4」の取得や、エコキュートの採用、共用スペースでLED照明を採用する等、省エネルギー化に対する配慮を行っている。	LR3 敷地外環境 周辺環境に調和した植栽計画、照明計画を行っている。
Q2 サービス性能 住宅性能評価の構造躯体劣化対策等級「3」取得する等、建物の耐久性に対する配慮を行っている。	
LR2 資源・マテリアル 住戸部において、節水型便器を採用する等、水資源に対する配慮を行っている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-変更-0009

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	(仮称)緑地公園マンション計画新築工事					
		建設地	大阪府吹田市竹園1丁目102番地他、春日1丁目94番					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.2	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
					住戸・宿泊	5.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				1.1		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	—	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								